

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	永井隆広
	全体計画						経費区分		-		内線	3334
事務事業名	4110 健康診査事業											
所 属	100600 健康福祉部・健康づくり課											
施 策	11010100 健康づくりの充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	040102 衛生費・保健衛生費・予防費										
	事業	050000 健康診査事業										
事業目的						事業概要・効果						
後期高齢者健診、各種がん検診等を実施し、疾病の早期発見、早期治療に努める。 若年者からの健診の習慣付けと早期の対応						後期高齢者健診：75歳以上の市民に対し、個別・集団で実施。各種がん検診：対象年齢の市民に対し主に集団で実施。乳がん超音波検診や肺がんCT検診を導入するなど、精度の高い検診を行うことにより、早期発見、早期治療に繋げることができる。市民が受診しやすいよう、胃検診・大腸がん検診は地域を巡回して実施している。 ・令和2年度より、予約制を導入、受付を分けることや密の解消の整理も実施、徴収員を増員している。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
各種がん検診の実施 後期高齢者健診の実施 若年者健診の実施	各種がん検診の実施 後期高齢者健診の実施 若年者健診の実施 歯科健診（検診）の実施
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	胃がん検診の受診率				
算式	胃がん検診受診者数÷胃がん検診受診対象者×100				単位 %
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由	死亡原因の1位であるがんの早期発見のため検診率の向上を図る必要がある				
最終年度目標の根拠	国の目標値である50%とする				
指標名	大腸がん検診の受診率				
算式	大腸がん検診受診者数÷大腸がん検診受診対象者×100				単位 %
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由	死亡原因の1位であるがんの早期発見のため検診率の向上を図る必要がある				
最終年度目標の根拠	国の目標値である50%とする				
指標名	肺がん検診の受診率				
算式	肺がん検診受診者数÷肺がん検診受診対象者×100				単位 %
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由	死亡原因の1位であるがんの早期発見のため検診率の向上を図る必要がある				
最終年度目標の根拠	国の目標値である50%とする				

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		114,761	139,993
特定財源	国庫支出金	119	128
	都道府県支出金	3,227	6,236
	地方債	0	0
	その他	100,185	30,498
一般財源		11,230	103,131
人員数(人)	正規職員	0.8	0.7
	嘱託職員	0.2	0.2
	臨時職員	0.2	0.2
人員コスト	正規職員	5,574.4	4,877.6
	嘱託職員	629.8	629.8
	臨時職員	335.6	335.6
	計	6,539.8	5,843.0
市民一人当たりの経費		2.3	2.8
総額		121,300.8	145,836.0

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	942	消耗品費128、食糧費2、印刷製本費812
12節 委託費	95,442	電算委託料3,098、委託料92,344
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	8,445	補助金8,445
その他	9,932	報酬2,658、役務費4,463、使用料及び賃借料2,057ほか

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,086	消耗品費127、食糧費9、印刷製本950
12節 委託費	118,626	電算委託料3,030、検診委託料ほか115,596
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	8,490	補助金8,490
その他	11,791	旅費3、役務費5,346ほか

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	がん早期発見のため、定期的ながん検診を受け、重症化を防ぎ、合わせて医療費の削減にも必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	検診により、がんが発見されている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	胃がん内視鏡検診では早期がんが発見されている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

コロナ禍においても、予約制の導入により予定した検診は実施できた。また、検診により早期がんの発見などに繋がった。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

各種がん検診等を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげている。新型コロナ感染拡大防止のため、時間予約制の導入など、工夫をし検診を実施することができた。

2次評価コメント

がんの早期発見・早期治療に有効。
受診率を高める工夫を行う

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--